

第4学年 国語科学習指導案

日時 平成16年10月 1日(金) 5校時
児童 4年2組 男12名 女12名 計24名
指導者 妻田 篤 場所 4年2組 教室

1 単元名

わたしたちの体について調べよう 教材名 「体を守る仕組み」(説明文) 「これが、『わたし』です」

2 単元について

(1) 教材について

第4学年の「C読むこと」の目標は「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」であり、「B書くこと」の目標は「相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる。」である。

本単元は、「読むこと」の学習と「書くこと」の学習の内容関連からなる複合単元である。本単元は、「C読むこと」の内容イ「目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え、文章を正しく読むこと。」及び内容オ「目的に応じて内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら文章を読むこと。」に基づき、接続語の働きに気をつけて教材文「体を守る仕組み」の文章の組み立てを考え、筆者の思いや考えをとらえることをねらいとする。そして、「B書くこと」の内容イ「書く必要のある事柄を収集したり選択したりすること。」及び内容エ「書こうとする事柄の中心を明確にしながらか、段落と段落との続き方に注意して書くこと。」に基づき、事典などの参考資料から必要な部分を見つけ、簡潔にまとめる力を育てることをねらいとする。

教材「体を守る仕組み」は、文章が3つの意味段落から構成されており、1つ目の段落で問題提示を、次の段落で提示された問題について2つの観点から説明し、最後の段落でまとめるという尾括型の説明文であり、病気の原因となる微生物から体を守る仕組みのすばらしさについて分かりやすく述べている。形式段落は、要点文が段落の前のほうに位置している頭括型をとっているものが多いことから、児童は要点把握が比較的容易にでき、体を守る仕組みの巧妙さについて、驚きを覚えながら読み進めていくであろう。

教材「これが、『わたし』です」は、調べる際に参考となる事典等から必要な部分の調べ方と簡潔なまとめ方のモデルや、まとめる際に参考となる「自分の体」としての記録の残し方のモデルが提示されている。これらのモデルをもとに「体の仕組み」を調べ、分かったことを整理し記録することで、自分の体についてよく見つめることができるようになっていくので、児童は興味・関心を持続し、見通しを持ちながら「自分の体」について調べまとめる活動を進めていくであろう。

これらのことから、本教材は、接続語の働きに気をつけて文章の組み立てを考え、筆者の思いや考えをとらえることと、事典などの参考資料から必要な部分を見つけ、簡潔にまとめる力を育てる学習に適した教材である。

(2) 児童の実態

児童は、4年生になって取り組んだ「ツバメがすむ町」では、今まで知らなかったツバメの生活を探ることに興味・関心を持ち、意欲的に学習を進めることができた。題名と関係する言葉など重要語句を盛り込みながら要点を抜き出したり、接続語や文末表現に着目して段落ごとの関係をみんなで考えたりしながら内容理解を深めることができたものの、適切に要点を抜き出したり、段落ごとの関係をとらえたりして、文章の全体構造を確かめながら中心を押さえる活動や練習の場を引き続き設けていかなければならない段階である。

「お元気ですか」や「新聞記者になろう」では、文章にまとめる活動が手紙文や新聞の記事ということで、どの児童も書くことに対する抵抗感をあまり感じることなく学習を進め、手紙文を書く際には、書く相手や目的を具体的に設定し、基本的な形式を踏まえた上で、自分の伝えたい事柄をある程度文章にまとめることができた。新聞記事を書く際には、見出しをつけたり、割り付けをしたりすることで、ある程度中心を考えながらまとめることもできたものの、引き続き書くべき事柄を適切に選択したり構成したり、間違いなどを正したり、段落相互の関係を考えたりしながら中心を明確にして書く活動や練習の場を設けていかなければならない段階である。

一人学びでは、着目した言葉から分かることやイメージできることは読み取れるが、他の言葉や文章と関わらせて読み取ったり、学習課題と関わらせて自分の考えをまとめたりするところまでは至っていない。学び合いでは、一人学びでまとめた自分の考えは発表できるのだが、友達の読み取りと関連付けたり、自分の読み取りとの違いにこだわったりするような、広めたり深めたりする学び合いには至っていない。

(3) 指導にあたって

本単元では、段落相互の関係を考え「体を守る仕組み」の文章を読み取り、体について疑問に思ったことなどについて関係ある図書資料を探して読むという言語活動を行う。

本単元の学習を通して、「読むこと」では、筆者の主張している事柄の要点をつかむことと段落と内容との関連を考えながら読み取ることを身に付け高めさせたい。「書くこと」では、収集した事柄を必要に応じて取舍選択することと短くまとめたり、詳しく書いたりすることを身に付け高めさせたい。そのために、次のような手立てを組んで指導を進めていきたい。

「体を守る仕組み」では、課題に答える段落を確認し、接続語、文末、繰り返し語句を押さえた上で、重要語句の意味や大切なところの細部を一人学びや学び合いで細かく検討させたい。また、大事な事とそれを支える事との区別を付けさせ、文章の中心をとらえさせたい。

「これが、『わたし』です」では、集めた情報の中から目的に照らして書く必要のある事柄かどうかを考えさせたり、順序や軽重を考えさせたりしたい。また、記述の際に主語と述語を整わせ、接続語を盛り込ませることで段落と段落の続き方に注意させたい。

3 単元の目標

(1) 到達目標 (評価規準)

【関心・意欲・態度】

- ・文章全体の構成を考えながら、体を守る仕組みの巧妙さについて進んで読み取ろうとしている。
- ・体について疑問に思ったことなどを進んで調べ、調べたことや考えたことをしっかりとまとめようとしている。

【読むこと】 - 「読イ, オ」

各段落の要点や段落相互の関係をつかみ、体を守る仕組みの巧妙さと筆者の考えを読み取ることができる。

【書くこと】 - 「書イ, エ」

関係ある図書資料から必要のある事柄を見つけ出し、調べた体の部分の仕組みや働きを簡潔にまとめることができる。

【言語事項】 - 「言イ(ア), ウ(イ), エ(イ), オ(イ)(ウ)」

- ・文章全体における段落の役割を考え、文章全体がどのように組み立てられているかを理解することができる。
- ・文と文との意味のつながりを考えながら、指示語や接続語を使うことができる。
- ・漢字や(新出漢字15字, 読み替え漢字13字, 3年生で習った漢字4字)や言葉の意味, 使い方を知る。

(2) 身に付けさせたい力

ア 前單元までの学習(既習内容)をもとに、引き続き高めさせたい力

- | | |
|------------------------|--------|
| A 筆者の主張している事柄の要点をつかむこと | 【読むこと】 |
| B 中心部分をはっきりさせた構成で書くこと | 【書くこと】 |

イ 本単元で身に付け高めさせたい力

- | | |
|-------------------------|--------|
| A 段落と内容との関連を考えながら読み取ること | 【読むこと】 |
| B 収集した事柄を必要に応じて取捨選択すること | 【書くこと】 |
| C 短くまとめたり詳しく書いたりすること | 【書くこと】 |

4 単元の指導計画 (13時間)

段階	時	学習内容と主な言語活動	重要語句や文	身に付け高めさせたい力	評価規準		
					関・意・態	読むこと・書くこと	言語事項
第一次 とらえる	1	全文を読み、初めの感想を話し合う。 新出漢字、読み方が新しい漢字の学習をする。 題名から内容を予想し、観点到に沿って初めの感想を書く。		ア - A	題名から内容を予想したり、観点到に沿って初めの感想を書いたりしている。		新出漢字や読み方や新しい漢字の読み方等を理解している。
	1	初発の感想をもとに学習課題となる内容や学習の進め方を話し合う。 意味段落を押さえる。 観点到に沿って初発の感想を発表し合い、学習課題となる内容を話し合う。 この単元で自分が学習したいことを書きまとめる。		ア - A	観点到に沿って初発の感想を発表したり、この単元で自分が学習したいことを書きまとめている。		新出漢字や読み方や新しい漢字の読み方等を理解している。
第一次 ふかめる	1	人間の体は、病気の原因になる微生物が増えやすい所であることを読み取る。 人の体は、微生物にとってはとても住み心地が良く、増えやすい所である訳を考え書きまとめる。 書きまとめたものをもとに、課題について考えたことを話し合う。 「微生物」「すみごちがよい」という言葉を盛り込みながら、課題について書きまとめる。	・微生物 ・すみごちがよい	ア - A イ - A	課題について読み取るうしたり、読み取ったことをもとに自分の考えを話したり、書きまとめたりしようとしている。	人の体は、「温度」「水分」「栄養分」と条件がそろっているために、微生物が増えるのに適していることを話したり書きまとめている。 【読むこと】	接続語でも「また」「ですから」の役割について理解している。
	1	病気の原因になる微生物を、体の中に入りこませないための「自分で自分を守るための仕組み」を読み取る。 皮ふ、涙、のどの奥のせん毛等の働きを調べたり、「自分で自分を守るための仕組み」について考えたりしたことを書きまとめる。 書きまとめたものをもとに、課題について話し合う。 「皮ふ」「なみだ」「せん毛」という言葉を盛り込みながら、課題について書きまとめる。	・自分で自分を守るための仕組み ・皮ふ ・なみだ ・せん毛	ア - A イ - A	課題について読み取るうしたり、読み取ったことをもとに自分の考えを話したり、書きまとめたりしようとしている。	皮ふが微生物を体内に入れない役目を、涙が微生物を流し出す役目と殺す性質も持っていることを、せん毛が微生物を外へへと押し出す役目を、それぞれ果たしていることを話したり書きまとめている。 【読むこと】	接続語「まず」「それから」「しかし」の役割について理解している。
	1 (本時)	病気の原因になる微生物が、体の中に入りこんできた場合の「微生物と戦うすばらしい仕組み」を読み取る。 大小の白血球と高い熱の働きを調べたり、「微生物と戦うすばらしい仕組み」について考えたりしたことを書きまとめる。 書きまとめたものをもとに、課題について話し合う。 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」という言葉を盛り込みながら、課題について書きまとめる。	・微生物と戦うすばらしい仕組み ・小さな白血球 ・大きな白血球 ・高い熱	ア - A イ - A	課題について読み取るうしたり、読み取ったことをもとに自分の考えを話したり、書きまとめたりしようとしている。	小さな白血球が微生物を食べ始め、食べつくせない時には大きな白血球が微生物をつかまえること、その際に新しい白血球がどんどん作られ、同時に高い熱が出ることを話したり書きまとめている。 【読むこと】	「まず」「今度は」「働きながら」「同時に」「ですから」という言葉を押さえながら、文と文との意味のつながりを考えている。

	1	文章全体の構成を考えながら、たえず「自分を守るための仕組み」が働き続けていることについて確認し、筆者の思いを読み取る。 文章全体の構成に沿って、「自分を守るための仕組み」について、「問題点を示す」「問題点の説明」「まとめ」という3つのまとまりごとに内容を確認する。 筆者の最後の言葉についての自分の考えを書きまとめる。 書きまとめたものをもとに、筆者の思いについて話し合う。	・ねているときでさえも ・たえず ・自分を守るための仕組み ・ときどき、体にごくろうさまと。	ア - A イ - A	課題について読み取ろうとしたり、読み取ったことをもとに自分の考えを話したり、書きまとめたりしようとしている。	ねているときでさえも、四六時中、常に働き続けていることが「自分を守るための仕組み」のすばらしさを表すものであることを書きまとめたり話したりしている。 【読むこと】	文章全体における段落の役割を考え、文章全体がどのように組み立てられているかを理解している。
第三次 つづける	1	「体を守る仕組み」の学習を通して分かったことをまとめたうえで、調べたい項目を出し合い、自分の課題を決める。 分かったこと、もっと知りたいこと、疑問に思っていること等を整理する。 どのように調べ、解決していくか話し合う。 話し合ったことをもとに、調べる事は何か、どのように調べるか等、具体的に計画を立てる。		ア - B イ - B	分かったこと、もっと知りたいこと、疑問に思っていること等を整理して、どのように調べ解決していくか具体的な計画を立てようとしている。	分かったこと、もっと知りたいこと、疑問に思っていること等を整理して、どのように調べ解決していくか具体的な計画を立てようとしている。 【書くこと】	新出漢字や読み方や新しい漢字の読み方等を理解している。
	1	宮中さんの例（モデル）を参考にして、必要な情報の選択の仕方、読み手に分かりやすく書き直す方法について理解する。 「体を守る仕組み」として、どのような役割をしているかという観点での必要な情報の選択の仕方を理解する。 辞典を使ったり、人に聞いたりして大体の意味をとらえた上で、読み手に分かりやすく書き直す方法を理解する。 必要な情報の選択の仕方や読み手に分かりやすく書き直す方法を練習する。		ア - B イ - B イ - C	必要な情報の選択の仕方や読み手に分かりやすく書き直す方法について理解している。	「体を守る仕組み」として、どのような役割をしているかという観点での必要な情報の選択の仕方を理解している。 読み手に分かりやすくするために、言葉の意味や内容をしっかりと理解すること、主語と述語を整理し、接続語も盛り込みながら、短くまとめたり詳しく書いたりする必要があることを理解している。 【書くこと】	辞典を利用したり人に聞いたりして、言葉の意味や使い方等理解している。
	2	自分の立てた課題に沿って、図書資料を利用しながら必要な情報を収集する。 自分の立てた課題に沿って、必要な図書資料を集める。 集めた図書資料の中から、必要な部分をノートやカード等に書き写す。		イ - B	自分の立てた課題に沿って、図書資料を利用しながら必要な情報を収集しようとしている。	必要な図書資料を集めたり、図書資料の中から必要な部分を書き写したりしている。 【書くこと】	辞典を利用したり人に聞いたりして、言葉の意味や使い方等理解している。
	2	宮中さんの例（モデル）を参考にして、収集した情報をもとに『自分の体』としての記録」を完成させる。 集めた情報から、「体を守る仕組み」として、どのような役割をしているかという観点で必要な情報の選択をする。 辞典を使ったり、人に聞いたりして大体の意味をとらえた上で、読み手に分かりやすく書き直す。 書き直したのものにはったり、補足部分を直接書き込んだりして『自分の体』としての記録」を完成させる。		ア - B イ - B イ - C	宮中さんの例を参考にして、収集した情報をもとに『自分の体』としての記録」意図的に作成しようとしている。	集めた情報から、観点に沿って必要な情報を選択している。 大体の意味をとらえた上で、選択した情報を読み手に分かりやすく書き直している。 『自分の体』としての記録」を完成させている。 【書くこと】	辞典を利用したり人に聞いたりして、言葉の意味や使い方等理解している。 文と文の意味のつながりを考えながら指示語や接続語を使ってまとめている。
	1	友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思うことを交流し、単元全体の学習を振り返る。 友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思うことをまとめる。 書きまとめたものをもとに感想を交流し合う。 単元の学習の振り返りをする。		ア - B イ - B イ - C	友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思ったこと、単元の学習の振り返りを進んで書きまとめたり、話したりしようとしている。	友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思ったこと、単元の学習の振り返りを進んで書きまとめたり、話したりしている。 【書くこと】	辞典を利用したり人に聞いたりして、言葉の意味や使い方等理解している。 文と文の意味のつながりを考えながら指示語や接続語を使ってまとめている。
第四次 つづめる	1	友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思うことを交流し、単元全体の学習を振り返る。 友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思うことをまとめる。 書きまとめたものをもとに感想を交流し合う。 単元の学習の振り返りをする。		ア - B イ - B イ - C	友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思ったこと、単元の学習の振り返りを進んで書きまとめたり、話したりしようとしている。	友達の作品を見て気づいたことや自分の作品を振り返って思ったこと、単元の学習の振り返りを進んで書きまとめたり、話したりしている。 【書くこと】	辞典を利用したり人に聞いたりして、言葉の意味や使い方等理解している。 文と文の意味のつながりを考えながら指示語や接続語を使ってまとめている。

5、本時の指導

(1) 到達目標（評価規準）

【関心・意欲・態度】

病気の原因となる微生物が体の中に入りこんできた時の「微生物と戦うすばらしい仕組み」について、進んで調べたり自分の考えを話したり書きまとめたりしている。

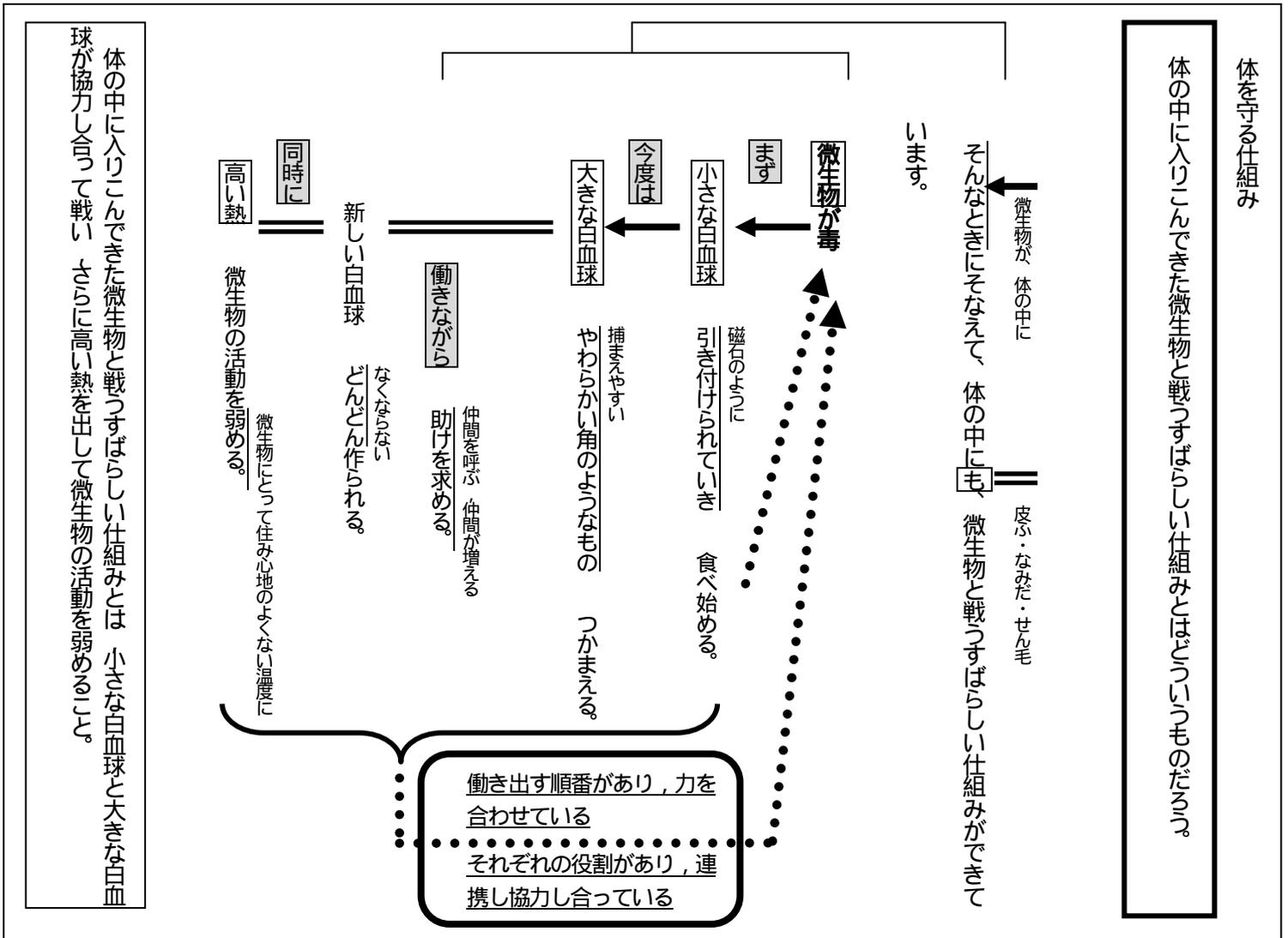
【読むこと】

体の中に入りこんできた病気の原因となる微生物に対し、小さな白血球、大きな白血球、高い熱がそれぞれ連携し協力し合いながら戦うことが「微生物と戦うすばらしい仕組み」であることを読み取り、話したり書きまとめたりすることができる。

(2) 展開

<p>前時の学習</p>	<p>学習内容 病気の原因になる微生物を、体の中に入りこませないための「自分で自分を守るための仕組み」を読み取る。 言語活動 皮ふ、涙、のどの奥のせん毛等の働きを調べたり、「自分で自分を守るための仕組み」について考えたりしたことを書きまとめる。 書きまとめたものをもとに、課題について話し合う。 「皮ふ」「なみだ」「せん毛」という言葉を盛り込みながら、課題について書きまとめる。</p>			
<p>段階</p>	<p>学習活動</p>	<p>教師の働きかけ (○主発問)</p>	<p>期待する児童の反応</p>	<p>指導上の留意点 (評価)</p>
<p>導入</p>	<p>1 本時の学習課題を確かめる。 ・本時は、微生物が体内に入りこんできた時の自分を守る仕組みについて学習していくことを押さえる。</p>			
<p>(2)</p>	<p style="text-align: center;">体の中に入りこんできた微生物と戦うすばらしい仕組みとはどういうものだろう。</p>			
<p>展開</p>	<p>2 課題を解決するために読む。 (1) 学習段落を音読する。 (3) イ重要語句(微生物と戦うのは何か) (2) 課題の見通しを持つ。 (7) イ重要語句(微生物と戦うのは何か)を確認し、形式段落のつながり方を予想させる。 ・重要語句とその述語部分を全体で確認し、重要語句には線で囲ませ、述語部分にはサイドラインを引かせる、それぞれの働きを確認させる。 (3) 一人学びをする。 (10) ・課題解決の手がかりとなるその他の言葉や順序を表す言葉をノートに書き出し、線や記号でつなげさせることで、微生物との戦いをとらえさせる。 ・できる児童には、分かったことや考えたことを書き込ませ、微生物と戦うそれぞれの働きをイメージさせる。 (4) 学び合いをする。 (15) ・小さな白血球、大きな白血球それぞれの働きの違いをはっきりさせる。 ○小さな白血球と大きな白血球は、どのように微生物と戦うのだろう。 ・「まず」「今度は」「働きながら」「同時に」に着目させ、それぞれには働きだす順番があることや、連携し力を合わせて戦っていることを押さえさせる。 (35) 段落相互の関係</p>	<p>・形式段落9~11のつながり方を考えながら学習課題に答える段落はどこか、微生物と戦うものは何かを探しながら読む。 (音読の役割のない部分) ア 学習課題に答える段落は、形式段落10, 11 イ 学習課題にかかわる重要語句は「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」 微生物との戦いを確かめ、すばらしい仕組みを考える。 微生物との戦いについて 微生物が毒 ↓ まず ↓ ↓ 今度は ↓ ↓ 大きな白血球 やわらかい角のようなもの つかまえる 捕まえやすい 働きながら 助けを求める。 仲間を呼ぶ、仲間が増える 新しい白血球 どんどん作られる。 なくならない 同時に ↓ ↓ 高い熱 微生物の活動を弱める。 微生物にとって住み心地のよくない温度に (1つめのまとまり「問題を提示している部分」) 「すばらしい仕組み」について 働き出す順番があり、力を合わせているところ それぞれの役割があり、連携し協力し合っているところ 十一 十 九</p>	<p>・交代(順番での指名)読みで学習段落を音読させる。 重要語句 ・「小さな白血球」 ・「大きな白血球」 ・「高い熱」 見通しを持たせる目的で 課題に対するまとめ方の例(出だしの部分)を提示する。 一人学びの留意点 (形式段落の番号を書く。) ・大事な文や言葉を書く。 ・順序を表す言葉を書く。 ・線や記号でつなげる。 ア【関・意・態】 ・手がかりを見つけれない児童も予想されるので、重要語句と順序を表す言葉を全体で確認しノートに記述させ、それらをもとに考えるよう助言する。 イ【関・意・態】【読】 ・友達との考えの相違を考えさせながら、自分の考えを話させる。 ・板書をもとに本時の学習を整理することで、読み取ったことを確認させる。</p>	<p>・自力でまとめられない児童には、板書を参考にさせる ウ【関・意・態】【読】 エ【関・意・態】【読】 ア...観察(手がかりを見つけれない児童の子エックと助言) イ...観察(A評価と思われ児童の子エック)授業後全員のノートの子エック ウ...観察(A評価と思われ児童の子エック) エ...観察(まとめられない児童の子エックと助言)授業後全員のノートの子エック</p>
<p>終末</p>	<p>3 課題についてまとめる。 (1) 本時の課題のまとめを書く。 (3) (2)まとめを発表する。 (3) (3)自己評価をする。 (2) (4) 次時の学習を確かめる。</p> <p>・重要語句をもとにしながら、本時の学習課題についてまとめる。 【意味段落の要点】 ・まとめたものを発表させ、重要語句が落ちていないかどうか確認する。</p> <p>まとめ例 体の中に入りこんできた微生物と戦うすばらしい仕組みとは、小さな白血球と大きな白血球が協力し合って戦い、さらに高い熱を出して微生物の活動を弱めることです。</p>			
<p>次時の学習</p>	<p>学習内容 文章全体の構成を考えながら、たえず「自分を守るための仕組み」が働き続けていることについて確認し、筆者の思いを読み取る。 言語活動 文章全体の構成に沿って、「自分を守るための仕組み」について、「問題点を示す」「問題点の説明」「まとめ」という3つのまとまりごとに内容を確かめる。 筆者の最後の言葉についての自分の考えを書きまとめる。 書きまとめたものをもとに、筆者の思いについて話し合う。</p>			

(3) 板書計画



(4) 座席表

教卓				読み取りの様子 ++ + - - -	
教卓				進んで考える ++ + - - -	
教卓				進んで話す ++ + - - -	
教卓				課題解決できる ++ + - - -	

N . Y	Y . H	O . M	K . K	H . T	S . M
-	-	+	--	--	-
-	+	+	-	+	+
--	-	-	--	--	+
-	-	+	--	--	-

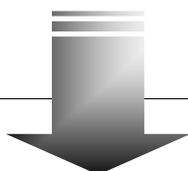
O . M	A . S	S . Y	U . H	K . R	M . R
++	++	++	++	-	++
++	++	++	++	--	++
++	++	++	++	--	++
++	++	++	++	--	++

O . A	S . A	M . T	K . A	M . R	T . K
+	-	++	+	+	+
-	+	++	++	+	+
--	+	++	+	-	+
+	-	++	+	+	+

Y . A	S . W	M . A	I . H	Y . M	M . K
-	+	++	++	+	++
-	+	++	++	+	++
+	++	+	++	+	++
-	+	++	++	+	++

本時の具体的評価規準

	A：十分満足	B：概ね満足	C：努力を要する
関心・意欲・態度	<p>「体の中に入りこんできた微生物と戦うすばらしい仕組みとはどういうものだろう」という課題に興味・関心をもち…</p> <p>評価場面 ア 小さな白血球,大きな白血球,高い熱,それぞれの働きや順序を表す言葉など全て見つけ出そうとしている。 ア 「すばらしい仕組み」とはということか,見つけ出した手かかりの言葉を 関連付けながら時間一杯考えている。 イ 友達の考えをよく聞きながら,積極的に(複数回)自分の考えを話している。 ウ 与えられた時間一杯使い,一人学びや学習のまとめを書いている。 エ 本時の学習で分かったことや頑張ったことなど自分の学習の様子をしっかりと振り返り自己評価している。(5つのうち4~5つできている) ・机間巡視や学び合いの様子を観察により把握する。</p>	<p>「体の中に入りこんできた微生物と戦うすばらしい仕組みとはどういうものだろう」という課題に興味・関心をもち…</p> <p>評価場面 ア 小さな白血球,大きな白血球,高い熱,それぞれの働きや順序を表す言葉など全て見つけ出そうとしている。 ア 「すばらしい仕組み」とはということか,見つけ出した手かかりの言葉を 関連付けながら時間一杯考えている。 イ 友達の考えをよく聞きながら,積極的に(複数回)自分の考えを話している。 ウ 与えられた時間一杯使い,一人学びや学習のまとめを書いている。 エ 本時の学習で分かったことや頑張ったことなど自分の学習の様子をしっかりと振り返り自己評価している。(ア かア とイカウの2つはできている)</p>	<p>・大事な語句や文を見つけ出そうとしていないし、 ・課題に対する自分の考えを,一人学びや学習のまとめに書きまとめようとしていないし、</p> <p>―― 小さな白血球,大きな白血球,高い熱,それぞれの働きを表す言葉や順序を表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める ・「まず」 ・「今回は」 ・(働きながら) ・「同時に」 に着目させ,助言をする。 質問して考えを引き出したたり,一人学びや学習のまとめの書き方を具体的に提示したり助言したりする。</p>
話し方	<p>評価場面 イ 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める をしっかりと押さえている。 イ 順序を表す言葉 ・「まず」・「今回は」・(働きながら)・「同時に」をもとにしながら,「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きの関係を線や記号でつなげている。 イ ・やわらかい角のようなもの【捕まえやすい】 ・引き付けられていき【磁石のように】 ・助けを求める。【仲間を呼ぶ,仲間が増える】 ・<u>どんどん</u>【なくなるない】 ・弱める。【住み心地のよくない温度に】 (1つめのまとめり「問題を提示している部分」) など,分かったことや考えたことを書き込んで,微生物と戦うそれぞれの働きのイメージしている。 イ 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係をもとに,「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり,力を合わせていること ・それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること のいずれかを押さえている。 ウ 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり,力を合わせていること」「それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること」のいずれかを盛り込み,「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめている。 エ 本時の学習で分かったことや頑張ったことなど自分の学習の様子をしっかりと振り返り,具体的に記述し自己評価している。 (6つのうち5~6つできている)</p> <p>机間巡視や学び合いの様子を観察により把握する。 授業後にノートの記述内容より確認する。</p>	<p>評価場面 イ 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める をしっかりと押さえている。 イ 順序を表す言葉 ・「まず」・「今回は」・(働きながら)・「同時に」をもとにしながら,「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きの関係を線や記号でつなげている。 イ ・やわらかい角のようなもの【捕まえやすい】 ・引き付けられていき【磁石のように】 ・助けを求める。【仲間を呼ぶ,仲間が増える】 ・<u>どんどん</u>【なくなるない】 ・弱める。【住み心地のよくない温度に】 (1つめのまとめり「問題を提示している部分」) など,分かったことや考えたことを書き込んで,微生物と戦うそれぞれの働きのイメージしている。 イ 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係をもとに,「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり,力を合わせていること ・それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること のいずれかを押さえている。 ウ 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり,力を合わせていること」「それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること」のいずれかを盛り込み,「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめている。 エ 本時の学習で分かったことや頑張ったことなど自分の学習の様子をしっかりと振り返り,具体的に記述し自己評価している。 (イ かイ とイ とウの3つはできている)</p>	<p>「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉を押さえることができていないし、 順序を表す言葉 ・「まず」・「今回は」・(働きながら)・「同時に」をもとにしながら,「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きの関係を線や記号でつなげることができていないし、 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係をもとに,「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり,力を合わせていること ・それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること のいずれかを押さえていないし、 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり,力を合わせていること」「それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること」のいずれかを盛り込み,「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめることができていないし、 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める にサイドラインを引かせたり,ノートに記述させたりして,それぞれの働きについて助言する。 順序を表す言葉 ・「まず」・「今回は」・(働きながら)・「同時に」の意味を質問し,それぞれの働きの関係を線や記号でつなげる助言をする。 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係を質問したり,助言したりして,「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり,力を合わせていること ・それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること のいずれかを押さえさせる。 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり,力を合わせていること」「それぞれの役割があり,連携し協力し合っていること」のいずれかを盛り込み,何度か口に出し話させた上で,「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめさせる。 【指導案(3)板所計画及び(2)展開「まとめ例」】参照</p>



本時の具体的評価規準

	A：十分満足	B：概ね満足	C：努力を要する
関心・意欲・態度	<p>「体の中に入りこんできた微生物と戦うすばらしい仕組みとはどういうものだろう」という課題に興味・関心をもち…</p> <p>評価場面 ア 小さな白血球, 大きな白血球, 高い熱, それぞれの働きや順序を表す言葉など全て見つけ出そうとしており, 更に「すばらしい仕組み」とはどういうことか, 見つけた手がかりの言葉を関連付けながら時間一杯考えている。 イ,ウ 友達の考えをよく聞きながら, 積極的に(複数回)自分の考えを話しており, 更に与えられた時間一杯使い, 一人学びや学習のまとめを書いている。 エ 本時の学習で分かったことや成長したことなど自分の学習の様子をしっかりと振り返り, 自己評価を具体的に記述しようとしている。</p> <p>・机間巡視や学び合いの様子の観察により把握する。</p>	<p>「体の中に入りこんできた微生物と戦うすばらしい仕組みとはどういうものだろう」という課題に興味・関心をもち…</p> <p>評価場面 ア 小さな白血球, 大きな白血球, 高い熱, それぞれの働きや順序を表す言葉など見つけ出そうとしているか, 又は「すばらしい仕組み」とはどういうことか, 見つけた手がかりの言葉を関連付けながら考えているか, どちらかはできている。 イ,ウ 友達の考えをよく聞きながら, 自分の考えを話しているか, 又は, 与えられた時間一杯使い, 一人学びや学習のまとめを書いているか, どちらかはできている。 エ 本時の学習で分かったことや成長したことなど自分の学習の様子を振り返り, 自己評価をしようとしている。</p>	<p>・大事な語句や文を見つけておいていないし。 ・課題に対する自分の考えを, 一人学びや学習のまとめに書きまとめようとしていないし。</p> <p>「小さな白血球, 大きな白血球, 高い熱, それぞれの働きを表す言葉や順序を表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める ・「まず」 ・「今度は」 ・「働きながら」 ・「同時に」 に着目させ, 助言をする。 質問して考えを引き出したたり, 一人学びや学習のまとめの書き方を具体的に提示したり助言したりする。</p>
思考力	<p>評価場面 イ 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める をしっかりと押さえた上で, 順序を表す言葉 ・「まず」・「今度は」・「働きながら」・「同時に」をもとにしながら, 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きの関係を線や記号でつなげており, 更に ・やわらかい角のようなもの【捕まえやすい】 ・引き付けられていき【磁石のように】 ・助けを求める。【仲間を呼ぶ, 仲間が増える】 ・どんどん【なくなるらない】 ・弱める。【住み心地のよくない温度に】 (1つめのまとめ「問題を提示している部分」) など, 分かったことや考えたことも適切に書き込んで, 微生物と戦うそれぞれの働きをイメージしている。そして, 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係をもとに, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり, 力を合わせていること ・それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること 等を押さえている。 ウ 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり, 力を合わせていること」「それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること」を盛り込み, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめている。 エ 本時の学習で分かったことや成長したことなど, 自分の学習の様子をしっかりと振り返り, 具体的に記述し適切に自己評価している。</p> <p>机間巡視や学び合いの様子の観察により把握する。 授業後にノートの記述内容より確認する。</p>	<p>評価場面 イ 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める を押さえているか, 又は, 順序を表す言葉 ・「まず」・「今度は」・「働きながら」・「同時に」をもとにしながら, 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きの関係を線や記号でつなげており, 更に「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係をもとに, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり, 力を合わせていること ・それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること のいずれかを押さえている。 ウ 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり, 力を合わせていること」「それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること」のいずれかを盛り込み, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめている。 エ 本時の学習で分かったことや成長したことなど自分の学習の様子を振り返り, 自己評価している。</p>	<p>「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉を押さえることができていないし。 順序を表す言葉 ・「まず」・「今度は」・「働きながら」・「同時に」をもとにしながら, 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きの関係を線や記号でつなげることができていないし。 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係をもとに, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり, 力を合わせていること ・それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること のいずれも押さえられていないし。 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり, 力を合わせていること」「それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること」のいずれかを盛り込み, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめることができていないし。 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉 ・引き付けられていき - 食べ始める ・やわらかい角のようなもの - つかまえる ・働きながら - 助けを求める - どんどん作られる ・活動を弱める にサイドラインを引かせたり, ノートに記述させたりして, それぞれの働きについて助言する。 順序を表す言葉 ・「まず」・「今度は」・「働きながら」・「同時に」の意味を質問し, それぞれの働きの関係を線や記号でつなげる助言をする。 「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」それぞれの働きを表す言葉と線や記号でつなげたそれぞれの働きの関係を質問したり, 助言したりして, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」とは, ・働き出す順番があり, 力を合わせていること ・それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること のいずれかを押さえさせる。 重要語句「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」と学習してまとめた「働き出す順番があり, 力を合わせていること」「それぞれの役割があり, 連携し協力し合っていること」のいずれかを盛り込み, 何度か口に出し話させた上で, 「微生物と戦うすばらしい仕組み」について簡潔に一文でまとめさせる。 【指導案(3)板所計画及び(2)展開「まとめ例」】参照</p>

1 ・小さな白血球，大きな白血球，高い熱，それぞれの働きと順序を表す言葉に着目して，「微生物と戦うすばらしい仕組み」の意味を考えさせれば，体の中に入りこんできた病気の原因となる微生物に対し，小さな白血球，大きな白血球，高い熱がそれぞれ連携し協力し合いながら戦うことを理解するであろう

授業の構想

2 「C読むこと」内容イ

目的に応じて，中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え，文章を正しく読むこと

・ 部分をまとめる。 } → 全体構造をよく理解する。
 ・ 部分をつなげる。
 ・ 部分を比べる。

【意味段落の要点のまとめ】
 2つ目のまとめ「例を挙げて説明している部分」の後半をまとめる活動。
 （「体の中に入り込んできた微生物と戦うすばらしい仕組み」）

ア 微生物と戦う「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」のそれぞれの働きをイメージさせる。

小さな白血球と大きな白血球は，どのように微生物と戦うのだろう。

「小さな白血球」 ... 引き付けられていき 磁石のように 食べ始める
 「大きな白血球」 ... やわらかい角のようなもの 捕まえやすい つかまえる
 働きながら助けを 新しい白血球がどんどん作られる
 仲間が増える なくなる
 「高い熱」 ... 活動を弱める 微生物にとって住み心地のよくない温度に

一人学び

表面的な理解

↑ ↓ 関連付けさせる

イ 順序を表す言葉を確認し，「すばらしい仕組み」の意味をとらえさせる。

作者は，どんなところが「すばらしい仕組み」だとしているのだろう。

・「まず」（小さな白血球）
 ・「今度は」（大きな白血球）
 ・「働きながら」（新しい白血球）
 ・「同時に」（高い熱）

働き出す順番やそれぞれの役割があるところ
 連携し協力し合い，
 力を合わせて微生物と戦うところ

↑ ↓

ウ 読み取ったことと照らし合わせながら，段落相互の関係を確認する。

十ー 十 九

3 ・「すばらしい仕組み」の意味をとらえさせるために，「まず」，「今度は」，「働きながら」，「同時に」，という言葉に着目させたり，イメージさせた「小さな白血球」「大きな白血球」「高い熱」の働きと関連付けながら考えさせたりすることは効果的であったか。